



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AW-23023E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>



JFE スチール 株式会社

JFE JFE Steel Corporation

丸鋼・角鋼 (倉敷材)

Round Bar and Square Bar

(Products in Kurashiki)



算定単位

1 t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階 (原材料の調達・輸送、製品の生産)
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：西日本製鉄所 (倉敷地区)

主な規格：

SC、SCM、SS

形状：丸棒鋼、角鋼

主要サイズ (単位mm)

丸棒鋼：φ95～φ450

角鋼：□250～□750

登録番号

JR-AW-23023E

適用PCR番号

PA-180000-AW-05

PCR名

鉄鋼製品 (建設用を除く) (中間材)

公開日

2024年1月15日

検証合格日

2023年11月21日

検証方式

個品別検証方式

検証番号

JV-AW-23023

検証有効期間

2028年11月20日

PCRレビューの実施

認定日等

2023年 5月 10日

委員長

松野 泰也

千葉大学

第三者検証者*

外部検証員

阿藤 崇浩

ISO14025に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部

外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

JFEスチール株式会社 棒線企画部

<https://www.jfe-steel.co.jp>

TEL: 03-3597-3111

登録番号：JR-AW-23023E



エコリーフ
 タイプⅢ環境宣言 (EPD)
 登録番号： JR-AW-23023E

SuMPO環境ラベルプログラム
 一般社団法人サステナブル経営推進機構
 東京都千代田区内神田1-14-8
 KANDA SQUARE GATE
<https://ecoleaf-label.jp>

① ライフサイクル影響評価結果

内訳	項目	製造+間接影響※1	製造のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a		1.1E+03	2.2E+03	kg-CO ₂ eq
酸性化		-1.7E+00	-7.3E-02	kg-SO ₂ eq
富栄養化		1.9E-02	3.9E-02	kg-PO ₄ ³⁻ eq

※1：①、③および⑥の合計 ※2：①、③の合計

内訳	項目	単位	合計	①原材料の調達・輸送	③製品の生産	⑥間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	2.2E+03	8.1E+02	1.3E+03	-	-1.0E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	-7.5E-07	2.0E-07	-9.4E-07	-	-1.9E-07
酸性化	kg-SO ₂ eq	-7.3E-02	4.5E-01	-5.2E-01	-	-1.6E+00
光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	1.2E-02	7.3E-03	5.0E-03	-	-2.2E-01
富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ eq	3.9E-02	1.2E-05	3.9E-02	-	-1.9E-02

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	8.3E+02 kg
非再生可能エネルギー	3.3E+04 MJ
再生可能資源	9.5E+02 kg
再生可能エネルギー	2.0E+02 MJ
淡水の消費	7.1E-01 m ³

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
鉄[Fe]	86.5 wt%
炭素[C]	1.10 wt%
ケイ素[Si]	2.50 wt%
マンガン[Mn]	2.50 wt%
リン[P]	0.05 wt%
硫黄[S]	0.40 wt%
銅[Cu]	0.50 wt%
ニッケル[Ni]	3.00 wt%
クロム[Cr]	2.50 wt%
モリブデン[Mo]	1.00 wt%

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	1.8E+00 kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。



エコリーフ

タイプⅢ環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AW-23023E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

KANDA SQUARE GATE

<https://ecoleaf-label.jp>

⑤算定結果に関する追加情報

- ・間接影響として、JISQ20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上表の⑥にその値を記載した。間接影響分は上記の表①、③の合計値に加算される。
- ・計算に使用したリサイクル率は93%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
- ・電力原単位は「電力,一般電気事業者10社平均,2014年度」を使用した。
- ・③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。
- ・1次データは2021年度のデータを使用した。

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で生産している。

【西日本製鉄所（倉敷地区）】取得年月日：1997年10月2日、取得（登録）番号：E012

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
銅 [Cu]	7440-50-8	労働安全衛生法
マンガン [Mn]	7439-96-5	労働安全衛生法、化学物質排出把握管理促進法
ニッケル [Ni]	7440-02-0	労働安全衛生法、化学物質排出把握管理促進法
クロム [Cr]	7440-47-3	労働安全衛生法、化学物質排出把握管理促進法
モリブデン [Mo]	7439-98-7	労働安全衛生法、化学物質排出把握管理促進法

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップLCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

—

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
（参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>）

登録番号：JR-AW-23023E